



旭鋼管工業、準優勝飾る

全日本軟式野球大会

大手引抜鋼管メーカー、旭鋼管工業(本社■埼玉県草加市)の野球部は、「天皇賜杯第65回全日本軟式野球大会」に埼玉県代表チームとして出場、22日に行われた決勝で日本通運四国(香川県代表)に3対2で敗れ、初優勝はならなかった。

旭鋼管工業は2回に1点を先制。その後、日通四国が4回と7回にホームランを放ち、逆転。旭鋼管は9回同点に追いついたものの、9回裏に決勝点を奪われた。

旭鋼管工業は6回目の出場だが、過去ベスト8が最高だった。試合終了後、若林毅社長は、「勝ち進むにつれて、勝利に対する気持ちが強くなり、成長していった。よく頑張った」とコメントした。

選手たちを激励する応援団